

## これからの学校の管理・運営を考える

若月 秀夫

東京都品川区教育委員会教育長

## ◆講師紹介◆わかつき・ひでお

1945年(昭和20年)生まれ。1972年(昭和47年)、青山学院大学文学部教育学科卒業。東京都内の小学校教諭、多摩教育事務所指導主事、品川区教育委員会指導主事を経て、1992年(平成4年)、板橋区立志村第二小学校長。品川区教育委員会指導課長、東京都教育庁主任指導主事等を経て1999年(平成11年)、現職。中央教育審議会教育行財政作業部会主査。

◆主な編著書◆『学校教育を変えよう』自由国民社他。

## 1. 教育改革を巡る三つの視点 ～今、整理しておきたいこと～

※ あるフォーラムでの一こま

## (1) 指導形態、指導方法、指導内容の開発

- ☆ 基礎学力の定着(少人数指導、学力定着度調査、教科担任制、二学期制)
- ☆ 個に応じた指導の充実(習熟度別指導)
- ☆ 教科の再編、新教科の開発(英語教育、市民科、系の学習)
- ★ 教師のカリキュラム開発能力と指導力の向上

## (2) 学校の社会的位置づけに関する手直し

- ☆ 公立学校の質的転換と信頼回復(学校選択制)
- ☆ 特色ある学校教育の実現(小中一貫教育、学校選択制)
- ☆ 成果基盤型学校経営への脱皮(外部評価制度、学力定着度調査結果の公開)
- ★ 教員の意識改革
- ★ 管理職の資質向上と経営能力の開発

## (3) 学校教育制度全体の在り方についての見直し

- ☆ 多様な運営主体による学校の設置(地域運営学校)
- ☆ 学校経営の「管理」から「マネージメント」への転換
- ☆ 六、三制等、義務教育制度の見直し(小中一貫教育)

- ☆ 地域毎の学習指導（要領）指針の設定
- ★ 教育委員会制度と学校の関係の検証
- ★ 自主的、自律的学校経営実現のための管理職の能力開発

## 2. 学校という組織体をどう捉えるか

### (1) 外部に対して「完全」を装う体質

- ・ 現状肯定に陥る傾向性
  
- ・ 建て前が成り立たない現実からの逃避

### (2) 実態的には分散されているベクトル

- ・ スポーツの監督と学校の管理職
  
- ・ 経営是と学校是（民間人校長を巡って）

## 3. 学校の体質改善と教員の意識改革

### (1) 教員の意識改革を巡って

- ・ 研修の効用とその限界

### (2) 意識改革における演繹的手法と帰納的手法

- ・ 改革の手順は演繹的に、それぞれの施策は帰納的に

## 4. 管理職に求められる二つの管理能力

### (1) 教育論的管理能力

- ・ 教育者としての卓越性（教育内容論的特色づくり）

### (2) 経営論的管理能力

- ・ 経営者としての戦略性（指導組織論的特色づくり）

まとめにかえて

言葉遊びをやめて……… 情報公開とコミュニティスクール